

内閣総理大臣杯争奪
第39回日本車椅子バスケットボール選手権大会
個人トータル表

2010年5月4日 13時20分開始

敗者戦

東京体育館 A - 4

◎
伊丹スパーフェニックス 77
(近 畿)

16 1クォーター 6
26 2クォーター 6
12 3クォーター 4
23 4クォーター 6
22 宮城SPARKS
(東 北)

番号	氏名(持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則	番号	氏名(持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則
* 4	大内 秀之 (3.0)	15	0	7	1	-	-	2	6	菊地 孝 (1.0)	0	0	0	0	-	-	1
* 5	樋口 一裕 (2.0)	10	0	5	0	-	-	3	* 7	五十嵐 雄也 (2.5)	10	0	5	0	-	-	4
7	桑原 旭祥 (2.0)	0	0	0	0	-	-	0	9	阿部 勇 (2.0)	0	0	0	0	-	-	0
* 8	田中 淳 (4.0)	4	0	2	0	-	-	1	* 10	遠藤 勝久 (3.5)	10	0	5	0	-	-	3
9	池島 圭吾 (1.0)	0	0	0	0	-	-	0	11	齋藤 光広 (2.0)	0	0	0	0	-	-	2
* 10	村上 直広 (4.0)	38	0	17	4	-	-	0	* 12	三浦 清助 (4.0)	0	0	0	0	-	-	3
11	斉藤 貴大 (1.5)	4	0	2	0	-	-	2	* 14	佐藤 倫彦 (2.0)	0	0	0	0	-	-	2
* 13	山本 瞬 (1.0)	6	0	3	0	-	-	1	* 15	春日 大志 (2.0)	2	0	1	0	-	-	1
コーチ	三浦 玄								コーチ	及川 英人							
Aコーチ	伊藤 壮平								Aコーチ	阿部 勇							
マネージャー	田中 桃子								マネージャー	環貫 ゆかり							
マネージャー	友成 亜衣								マネージャー	佐藤 みゆき							
マネージャー									マネージャー	小宮山 花							
合計		77	0	36	5	0	0	9	合計		22	0	11	0	0	0	16

主審： 田中 茂
副審： 泉谷 義明
副審： 中里 サトミ

得点経過



〔戦評〕

(担当：山/高橋/鳥居)

1Q：伊丹が立ち上がりからリズムの良い攻撃で得点を重ねる。一方、宮城は伊丹の堅いディフェンスに苦しめられ、8秒オーバータイムや24秒オーバータイムを取られる。オフェンスのリズムを中々作ることができない。終始自分たちのペースで試合を進めた伊丹が16対6とリードして終了。

2Q：両チームともディフェンスを固め、我慢の展開となるが、伊丹のディフェンスに宮城は苦しみ、シュートで攻撃を終わらせる事が出来ない。一方で、伊丹は堅いディフェンスから攻撃のリズムを組み立てていき、徐々に点差が開いていく。中盤からは宮城のミスが目立ちはじめ、相手のミスを的確に得点に繋げた伊丹が42対12とリードを広げて前半終了。

3Q：宮城は早いパス廻しで伊丹の堅いディフェンスを打破しようとするが、シュートやパスミスが目立ち、思うように得点につながらない。一方の伊丹も攻撃の形はできているが、シュートミスが多く、得点は増えなかったが、54対16とリードして3Q終了。

4Q：伊丹は10番のゴール下を中心に攻め、更にリードを広げる。点差が開いても自分たちのペースで試合を進めた伊丹が77対22で勝利。